

## 平成28年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年2月5日

上場会社名 株式会社タカトリ

上場取引所 東

コード番号 6338

URL <http://www.takatori-g.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北村 吉郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 岡島 史幸

TEL 0744-24-8580

四半期報告書提出予定日 平成28年2月8日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年9月期第1四半期の業績（平成27年10月1日～平成27年12月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第1四半期	1,827	△0.1	113	—	131	—	153	—
27年9月期第1四半期	1,829	52.7	△61	—	△46	—	△42	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第1四半期	28.18	—
27年9月期第1四半期	△7.80	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年9月期第1四半期	8,525	4,626	54.3	847.23
27年9月期	7,951	4,496	56.5	823.52

(参考) 自己資本 28年9月期第1四半期 4,626百万円 27年9月期 4,496百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年9月期	—	—	—	—	—
28年9月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成28年9月期の業績予想（平成27年10月1日～平成28年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,748	2.7	73	—	89	—	60	—	11.12
通期	8,200	33.1	200	—	338	—	230	—	42.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年9月期1Q	5,491,490株	27年9月期	5,491,490株
② 期末自己株式数	28年9月期1Q	31,042株	27年9月期	31,042株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年9月期1Q	5,460,448株	27年9月期1Q	5,460,448株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.2「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第1四半期累計期間)	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における世界経済は、米国では内需主導による景気の拡大局面が続き、欧州においても雇用環境の改善や原油価格の下落による実質的な購買力向上などにより緩やかな回復基調が続きました。その一方、中国では経済成長に減速感が見られ、それを背景とした各国の経済への悪影響も懸念されており、先行きは不透明な状況となっております。

一方、国内経済は、企業の生産活動が弱含みで、中国経済の成長鈍化や米国向け資本財輸出の減少などにより貿易収支も赤字が続いており、経済の回復は足踏みの状況となっているものの、名目賃金が上昇傾向にある中、個人消費も徐々に持ち直す見通しであり、今後は緩やかな回復に向かうものとみられます。

このような経済環境の中、当社が関わる電子部品業界においては、主力であるスマートフォン向けでは高機能化に向けて1台当たりの部品搭載点数が増加傾向にあるほか、電装化等による自動車向けの需要拡大等からプラス成長が続いているものの、スマートフォンでは需要の新興国シフトや最終製品メーカー間の競争激化を受けた一段の価格低下に加え、先進国や中国等で買替サイクル長期化による需要減速が顕在化しつつあり、市場環境は楽観視できない状況となりました。

このような状況の中、電子機器事業では全体的には堅調に推移いたしました。また、繊維機器事業についても堅調に推移いたしました。

損益面につきましては、積極的な営業展開に加え、製造コストの低減及び諸経費の圧縮に努めた結果、当第1四半期累計期間の売上高は18億27百万円(前年同四半期比0.1%減)、営業利益は1億13百万円(前年同四半期は営業損失61百万円)、経常利益は1億31百万円(前年同四半期は経常損失46百万円)、四半期純利益は1億53百万円(前年同四半期は四半期純損失42百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (電子機器事業)

液晶製造機器では、スマートフォン及びタブレット等の高機能携帯端末市場は堅調であったものの、国内外の大手液晶パネルメーカー及びEMSメーカー(受託生産企業)が設備投資を先送りしたことにより、小型液晶パネル用偏光板貼り付け機並びにその周辺機器の需要が低調に推移いたしました。このような状況の中、販売額は減少いたしました。

半導体製造機器では、省エネルギーで注目を集めているパワー半導体メーカー、車載用ICチップメーカー及びスマートフォン関連の国内外チップメーカーからの装置需要が好調に推移し、販売額は大幅に増加いたしました。

MWS(マルチワイヤーソー)では、LED関連製品市場の装置需要は依然として回復しておらず、全体的には低調に推移いたしました。このような状況の中、販売額は減少いたしました。

その結果、売上高は17億19百万円、(前年同四半期比1.4%減)、セグメント利益1億58百万円(前年同四半期はセグメント損失1百万円)となりました。

#### (繊維機器事業)

アパレル業界においては、設備の更新、増設が先送りされている状況が続いているものの、経済復興施策等を活用し、装置の更新、増設に動くメーカーが出始めている状況であります。また需要につきましては、2010年より航空機製造業界に販売を開始したCFRP用裁断機の需要が堅調に推移いたしました。このような状況の中、販売額は増加いたしました。

その結果、売上高は1億7百万円、(前年同四半期比25.1%増)、セグメント損失7百万円(前年同四半期はセグメント損失31百万円)となりました。

#### (医療機器事業)

医療機器事業においては、第58期より経済産業省が推進する平成25年度課題解決型医療機器等開発事業(現平成27年度医工連携事業化推進事業)を行っております。また、NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)が推進する課題設定型産業技術開発費助成金(平成27年度中堅・中小企業への橋渡し研究開発促進事業)を活用し、研究開発活動を行っております。当第1四半期累計期間においては、研究開発費が23百万円発生いたしました。

その結果、セグメント損失37百万円(前年同四半期はセグメント損失28百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期における「資産合計」は、現金預金及びたな卸資産等の増加により、前事業年度末に比べ5億73百万円増加し85億25百万円となりました。

「負債合計」は、買掛金及び未払金等の増加により、前事業年度末に比べ4億44百万円増加し38億99百万円となりました。

「純資産合計」は当期純利益を計上したことにより、前事業年度末に比べ1億29百万円増加し46億26百万円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での業績予想につきましては、平成27年11月10日発表いたしました予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,619,632	1,822,768
受取手形及び売掛金	1,744,698	1,801,483
製品	371,366	645,932
仕掛品	804,108	843,035
原材料及び貯蔵品	124,685	121,471
その他	179,875	248,818
流動資産合計	4,844,367	5,483,509
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,417,256	1,396,133
土地	781,479	781,479
その他(純額)	294,448	294,545
有形固定資産合計	2,493,184	2,472,158
無形固定資産	15,526	24,071
投資その他の資産		
投資有価証券	58,144	229,495
関係会社株式	213,995	0
その他	326,715	316,304
投資その他の資産合計	598,855	545,799
固定資産合計	3,107,566	3,042,029
資産合計	7,951,933	8,525,539
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,341,030	1,725,328
短期借入金	850,000	850,000
1年内返済予定の長期借入金	213,588	213,588
未払法人税等	7,149	13,072
賞与引当金	82,663	67,155
その他	456,560	632,126
流動負債合計	2,950,991	3,501,272
固定負債		
長期借入金	387,432	334,035
資産除去債務	28,973	29,122
その他	87,756	34,878
固定負債合計	504,162	398,035
負債合計	3,455,153	3,899,307

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成27年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	963,230	963,230
資本剰余金	1,352,321	1,352,321
利益剰余金	2,184,486	2,283,740
自己株式	△17,308	△17,308
株主資本合計	4,482,729	4,581,984
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,049	44,247
評価・換算差額等合計	14,049	44,247
純資産合計	4,496,779	4,626,232
負債純資産合計	7,951,933	8,525,539

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)
売上高	1,829,821	1,827,194
売上原価	1,534,807	1,316,529
売上総利益	295,013	510,665
販売費及び一般管理費	356,955	396,809
営業利益又は営業損失(△)	△61,941	113,856
営業外収益		
受取利息	55	71
補助金収入	10,000	10,760
その他	10,141	10,934
営業外収益合計	20,196	21,766
営業外費用		
支払利息	1,528	842
減価償却費	2,648	2,337
その他	643	497
営業外費用合計	4,819	3,676
経常利益又は経常損失(△)	△46,565	131,945
特別利益		
投資有価証券売却益	—	31,756
特別利益合計	—	31,756
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△46,565	163,702
法人税、住民税及び事業税	834	9,449
法人税等調整額	△4,828	393
法人税等合計	△3,993	9,842
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△42,571	153,859



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

## (1) 生産実績

セグメントの 名称	前四半期 (自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)		当四半期 (自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)		前事業年度 (自 平成26年10月1日 至 平成27年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
電子機器事業	1,136,446	90.4	2,072,726	94.6	5,410,206	93.6
繊維機器事業	120,535	9.6	119,209	5.4	372,536	6.4
医療機器事業	—	—	—	—	—	—
合計	1,256,982	100.0	2,191,936	100.0	5,782,743	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注状況

セグメントの 名称	前四半期 (自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)		当四半期 (自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)		前事業年度 (自 平成26年10月1日 至 平成27年9月30日)	
	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)
電子機器事業	1,384,156	2,424,502	1,077,191	3,047,245	6,694,824	3,689,738
繊維機器事業	122,351	122,534	190,080	169,691	373,538	87,120
医療機器事業	—	—	—	—	—	—
合計	1,506,508	2,547,037	1,267,271	3,216,936	7,068,363	3,776,859

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3) 販売実績

セグメントの 名称	前四半期 (自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)		当四半期 (自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)		前事業年度 (自 平成26年10月1日 至 平成27年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
電子機器事業	1,743,885	95.3	1,719,684	94.1	5,789,317	93.9
繊維機器事業	85,935	4.7	107,509	5.9	372,536	6.1
医療機器事業	—	—	—	—	—	—
合計	1,829,821	100.0	1,827,194	100.0	6,161,854	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主要な輸出先及び輸出販売高及び構成比は、次のとおりであります。なお、( )内は総販売実績に対する輸出販売高の割合であります。

輸出先	前四半期 (自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)		当四半期 (自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)		前事業年度 (自 平成26年10月1日 至 平成27年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
アジア	1,328,065	93.3	1,050,708	98.1	3,356,790	92.6
その他の地域	95,475	6.7	20,150	1.9	270,210	7.4
合計	1,423,541 (77.8%)	100.0	1,070,858 (58.6%)	100.0	3,627,001 (58.9%)	100.0